## 令和6年度企業版ふるさと納税活用事業実績

り他の牛皮エ未成のることが抗石力事未入順		
事業名	(益田市・まち・ひと・しごと創生推進事業) 小規模校合同学習実施事業	
事業費	1,000,000円	
取組内容	【小規模校合同スポーツ交流会を開催し、自校だけでは経験できない団体競技(バスケットボール)に取り組んだ。  【小規模校合同少年自然の家宿泊研修】 真砂小・豊川小・桂平小・匹見小の4校合同で、少年自然の家で宿泊研修を実施した。  【小規模校オンライン交流】 小規模校る校で、オンラインを活用した授業や交流学習を実施し、互いの成果を確認しあったり、多様な意見に触れたりする活動を実施した。	
成果	小規模校の中では体験できない団体競技(バスケットボール)を通して、競技を楽しむ中で競い合い励まし合いながら、学校の枠を越えた人間関係の広がりも見えた。宿泊体験学修では、寝食を共にすることで、更に交流の輪を広げた。オンライン交流では、日頃関わっている人間関係を越えた交流はもちろん、他校の児童の多様な意見に触れることで、気付きや学びを広げ深めることにつながった。 全国学力学習状況調査における「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか」の問の肯定的回答が66%であった。	
今後の事業 展開	本事業の継続により、小規模校6校の児童同士の学習や交流を進める中で、自己肯定感や挑戦する気持ちを高めるとともに、学びに向かう児童を育成する。サッカー交流会、バスケットボール交流会をはじめとしたスポーツ交流や、日々の学習での実際の交流やオンライン交流、オンライン学習を継続して取り組みながら、「難しいことでも失敗を恐れないで挑戦していますか」の肯定的回答を増やす。	

## 令和6年度企業版ふるさと納税活用事業実績

事業名	(益田市・まち・ひと・しごと創生推進事業) 中高連携学力育成推進事業
事業費	4, 834, 722円
取組内容	<ul> <li>事業概要市内児童生徒の主体的学びの定着及び学力育成を推進し、高等学校卒業後の選択肢の充実を図るため、市内高等学校と連携し、高等学校教諭などが小中学生を指導することで学力の育成を図るとともに、中学生が主体的に学習に取り組む意識を醸成する。</li> <li>重主な取組</li> <li>①【新規】小学校高学年の平日夜間における学力育成に資する取組内容:英会話(定員25名)</li> <li>②【継続】中学生の平日夜間における学力育成に資する取組内容:英語、数学(各定員30名)</li> <li>③【継続】中学生の休日における学力育成に資する取組内容:英語及び数学など(定員30名)</li> <li>④【継続】自ら学びに向かうための「学びの楽しさ」の意識醸成等内容:「学びの楽しさ〜『なぜ』から広がる可能性」講師:河合塾講師「学びを通じて自分らしく輝く!」講師:井手上 漠</li> </ul>
成果	・「自ら進んで学習する意識が高まった割合80%以上」という目標に対し、実績81.6%。 ・個人で設定した学力向上に係る目標に対する達成度100%という目標に対し、実績48.3%。  中学生の前年度からの継続率は67%であり、一定の評価を得ている。全体的に、「勉強しなければいけないと思っているが、家庭では勉強できていない」という受講生が多い中、約57%の受講生が家庭での学習時間が増えたと回答している。学力向上に結びつくには至ってない者も多いが、「自ら学びに向かう意識の醸成」に継続して取り組みたい。
今後の事業 展開	令和7年度において、継続して事業実施し、以下の内容に取り組む。 ①【継続】小学校高学年の平日夜間における学力育成に資する取組内容:英語 ②【継続】中学生の平日夜間における学力育成に資する取組内容:英語、数学 ③【継続】中学生の休日における学力育成に資する取組内容:英語、数学 ④【新規】長期休業期間中における英語講座内容:英会話(小学生)、英会話・英語(中学生) ⑤【継続】自ら学びに向かうための「学びの楽しさ」の意識醸成等内容:講演会2回